

気象庁委託調査

**気候情報を活用した気候リスク管理技術に関する
調査報告書
～清涼飲料分野～**

平成 29 年 3 月

**株式会社インテージリサーチ
(協力:一般社団法人全国清涼飲料工業会)**

< 目 次 >

1. 調査目的	1
2. 調査体制・データ・方法	2
2.1 調査体制	2
2.2 利用データ	3
(1) 清涼飲料品目データ	3
(2) 気象データ	6
2.3 分析方法	7
(1) 気候リスク評価	7
(2) 気候リスクへの対応	8
3. 調査結果	9
3.1 気温等との相関関係	10
(1) HOT 飲料	10
(2) COLD 飲料	12
(3) 自動販売機の設置場所と気象の影響の関係	14
3.2 気候リスク評価	16
(1) HOT 飲料の販売数増加時期	16
(2) HOT 飲料の品目別の評価	19
(3) COLD 飲料の販売数増加時期	25
(4) COLD 飲料の品目別の評価	26
3.3 地域別の分析について	35
(1) HOT 飲料	35
(2) COLD 飲料	37
3.4 気候リスクへの対応	40
(1) 屋外自動販売機のコーヒー飲料等(HOT)	41
(2) 屋外自動販売機のスポーツ飲料等	46
4. まとめ	51
4.1 成果とまとめ	51
(1) 気候リスク管理の「評価」	51
(2) 気候リスク管理の「対応」	52
(3) 評価・対応の限界	54
4.2 課題と解決に向けた提案	55
(1) 気象庁が提供している気候予測データについて	55
(2) 清涼飲料分野における課題	55
4.3 調査結果の活用と他分野への応用	56
4.4 一般社団法人全国清涼飲料工業会からのコメント	57
付録 A. 気温と相関の強い品目の通年の時系列図と散布図	58
付録 B. 気温予測資料の見方と入手方法	77
付録 C. 2週先までの確率予測及び1か月予報の成績	84
付録 D. 平均気温・最高気温・最低気温の関係	95
付録 E. 用語集	99